

# 市役所職員による 市民まちづくり 活動しポート



市役所の若手職員が研修の一環として、市民団体等のまちづくり活動取材しました。

取材に参加した職員は、採用後1年から2年目の若手職員23人。3人から4人ずつの6グループに分かれ、市内で活動する市民団体を密着取材！

市民のみなさんが、自らの取り組みと熱意で、より良い地域を創ろうとする活動に触れ、市役所若手職員が得た情報や学んだこと、感じたことをお伝えします！

Vol. 2

## タウンルッチ

タウンルッチは、ルッチ大学の卒業生を中心に平成18年に結成されたグループです。山東生涯学習センター「きんせい」の指定管理者でもあり、地域のまちづくりを目的として、きんせい寄席、放課後児童クラブなど、様々な活動を行われています。

今回、「歌声喫茶」というイベントに参加しました。歌声喫茶は、毎月4日曜日に、みんなでお菓子を食べながら歌を歌ったり、川柳を詠んだり楽しく過ごすイベントです。

今回も、昔の歌謡曲や童謡から流行りの曲まで幅広いジャンルの歌を伴奏付きでみなさんと歌われていました。曲について解説してもらおうと、昔懐かしいこの曲はこのようにして作られたのかと驚かされます。

「タウンルッチの活動は、地域の方や参加者の方に喜んでもらえることを一番の目的にしている」と語る代表の西堀さん。イベントへの参加や取材を通じて、自分たちの住む地域をより良くしたいという、タウンルッチのみなさんの想いが伝わってきました。

大きな声を出すことは健康にも良いそうです。興味のある方はぜひ歌声喫茶に参加してみてください。

リポーター

生涯学習課	田中
都市計画課	小松
防災危機管理課	戸田
上下水道課	川上

- 団体名 タウンルッチ
- 活動名 歌声喫茶
- 主な活動日 毎月第4日曜日
- 活動場所 山東生涯学習センター (きんせい)
- 連絡先 55-30209
- 代表者 西堀守弘

今回の歌声喫茶は、  
12月22日(日)13時30分からです！  
※参加費500円



▲歌声喫茶の様子

Vol. 3

## 米原曳山まつり

10月12日から14日までの3日間、米原区にある湯谷神社近辺で、米原曳山まつりが行われました。米原の曳山は旭山、松翁山、壽山の3基があり、今年の祭礼には昭和55年以来、33年ぶりに3基が揃って出演しました。

曳山保存会の山内会長が、「3基揃えることは夢だった。めったにない機会なので、当日は多くの人に見に来てほしい」と話されていたとおり、1万人を超える人たちが見に来られました。

役者の子どもたちも、華やかな衣装やかつらを着い、堂々とした演技で多くの観客を魅了し、千秋楽を迎えるまで盛大に執り行われました。

私たち職員もボランティアスタッフとして参加しました。観客として外から見ると、少し内側から見てみると、米原曳山まつりは地域の方々の熱意や、たくさんの人たちの支えの中で成り立っているのだと思います。また、まつりを通じて地域の人々のつながりが深まり、継承されてきたのだと感じました。

若手職員のみなさんたちも市民のみなさんの支えになれるように、熱意をもって頑張っていきたいと思います！

リポーター

保険課	中川
財政課	山本
近江自治振興課	西嶋
会計室	鈴木



▲ 33年ぶりに3基揃った曳山



▲ 熱演する子ども歌舞伎の役者たち